

あと一步の向上に向けた取組

函館市立駒場小学校

キーワード：生活習慣・学習習慣の形成



1 学力向上の具体的な方策

- (1) 家庭学習の定着の取組 (2) 学習常規の徹底の取組 (3) 朝学習の改善の取組
(4) 学力向上プランの作成 (5) 校内研修の充実と指導法の工夫改善

2 取組の概要

(1) 家庭学習の定着の取組

- ・「家庭学習の手引」を配付し、学校だよりや全体懇談会等で協力を要請した。
- ・学年・学級の実態に合わせて指導の工夫をした。

(2) 学習常規の徹底の取組

- ・「学習常規」について共通理解を図り、6年間を見通した指導の徹底を図った。
- ・家庭にも配付し、理解と協力を依頼した。

(3) 朝学習の改善の取組

- ・基本的な考え方の共通理解を図ると共に、日課表を見直して朝学習の時間を十分確保した。
- ・基礎基本を高めるために全校で内容を統一し、漢字・計算プリントを活用した反復学習を中心に取り組んだ。
- ・読書活動の充実と定着を図った。(毎週木曜日)

(4) 学力向上プランの作成

- ・学級における学力向上プランを作成し、4月時点での児童の学力の状況を把握すると共に、具体的な取組を学期ごとに記載し、具体的な内容を明確にして計画的に取り組んだ。

(5) 校内研修の充実と指導法の工夫改善

- ・国語科を窓口、「話すこと、聞くこと」を通して言語活動の充実を図るため、“単元で付けた力を明確にすること、交流の場を設定すること、日常から語彙を増やし表現力を養う活動を計画的に取り入れること”を手立てに、確かな学力の育成と併せて研究実践に取り組んできた。
- ・新学習指導要領に基づく新しい指導法について研修し、改善に努めた。また、少人数指導や習熟度別指導も効果的に取り入れ、個に応じた児童の充実を図った。

3 成果(○)と課題(●)

- 家庭学習の取組が定着し、保護者の理解を得ながら進めることができている。保護者アンケートにおいても、90%以上の方にプラスの評価をいただいている。
- 学習常規についても定着が図られ、特に年度初めの指導がスムーズになったとの評価を得た。
- 学力向上プランを作成して取り組むことにより、年間を見通した指導を行うことができ、学力の向上につなげることができた。
- 家庭学習の質の向上を図っていく必要がある。
- 一人一人の実態を的確に捉え、きめ細かな指導を継続していく必要がある。